

## 日課表 一日の活動と生活の流れ

	1号認定	2・3号認定 (保育標準時間認定)	2・3号認定 (保育短時間認定)
7:00~		登園	早朝預かり(有料)
7:30~	早朝預かり(有料)	自由活動	↓
8:30~	↓		登園
8:45~	早朝預かり(無料)		
9:30~	↓	↓	
10:00~	全員登園・学級活動(体操・リズム遊び他)		
11:30~	昼食(給食)(弁当)		
12:30~	午後の活動		
14:30~	降園	自由遊び	
14:00~	延長保育		
16:30~			降園
16:30~			延長保育
18:00~		降園	↓
18:00~	↓	延長保育	
19:00		↓	↓

### 各年齢の指導計画(1期4月~8月)

#### 0歳児

期		I期(4月~8月)	
子どもの姿	6か月未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>○腹ばいにするとうるを上げるようになり、首が据わる。</li> <li>○あお向けで活発に手足を動かし、寝返りが打てるようになり手の近くに物を持っていくとつかんでいたのが、自分から目の前の物に手を伸ばし始める。</li> </ul>	
	6~9か月未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ミルク(母乳)だけの食事から、離乳食になる。7, 8か月のころから食品の種類や量も増え、かむ機能、飲み込む機能が発達する。</li> <li>○初めは腹ばいで後ずさりするが、次に前方へ進めるようになりハイハイで移動するようになる。</li> </ul>	
	9~12か月未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育者の語りかけに、うれしそうに声を出したり、「アアア」「マンマン」などの喃語を言ったりする。</li> <li>○目の前にあるものや、新しく認められたものを直接指さしする。</li> <li>○指さしによる三項関係も成立する。</li> </ul>	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> <li>○生理的要求を満たされ、空腹・満腹、目覚めなどのリズムが整い、心身ともに安定した状況になり、きげん良く園生活を過ごせるようになる。</li> <li>○保健的で安全な環境の中で、特定の保育者とふれあい心地よく過ごす。</li> </ul>	
内容(4月時点での月齢)	身体・心・環境・言葉のかかわり	6か月未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひとりひとりの状況に応じて、5, 6か月ごろから離乳を開始する。</li> <li>○オムツがぬれていたり、汚れたりしていたら、こまめに取り替えてもらい、気持ち良さを感じ、沐浴を喜び、さわやかになった気持ち良さがわかる。</li> </ul>
		6~9か月未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>○離乳食(舌でつぶせる硬さ)を、モグモグしながら飲み込むことに慣れる。コップからお茶などを飲もうとする。</li> <li>○ひとりひとり、ほぼ決まった時間に眠り、きげん良く目覚め、寝返り、お座り、腹ばいなどをして体を動かして遊ぶ。</li> </ul>
		9~12か月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食べ物の種類や量が増えて、薄味やいろいろな形態に慣れる。</li> <li>○自分の布団がわかり、そこへはって行き、一定時間眠る。</li> <li>○活動しやすい安全な場所で全身運動や探索遊びを喜んで盛んにする。</li> </ul>

# 1 歳児

<p>子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひとりで立ち上がって歩き始め、手を使い、言葉話すようになり、身近な人や身の回りの物に自らかかわっていく。</li> <li>○手づかみやスプーン、コップを持つなどしてひとりで食べるようになる。</li> <li>○いろいろな味がわかり好みが出てきて、食べ物の好き嫌いが出始め、食べる量にも個人差がみられるようになる。</li> <li>○排泄は保育者に知らせたり、自分から行こうとしたりするようになるが、個人差も大きい。</li> <li>○午睡はしだいに午後1回になり、保育者の言葉のかけ方やかわり方によって、ひとりで寝られるようになる。</li> <li>○身の回りのことを自分でしたが、<b>「イヤ」</b>とか<b>「ジブンデ」</b>などと言ひ、簡単な衣服の脱ぎ着が保育者の援助でできるようになる。</li> <li>○清潔なときの気持ち良さ<b>と不潔さがわかり</b>、汚れると<b>「バッチイ」</b>などと言ひて知らせ、きれいにしてもら<b>うと満足する</b>。</li> <li>○歩くことを喜び、でこぼこ道やゆるい坂道を歩いたり、段を昇り降りしたりして、全身運動を活発にする。</li> <li>○感覚運動・探索活動が盛んになり、押したり引いたり、開けたり閉めたり、投げたり追いかけたり、入れたり出したり、いろいろな繰返しを楽しんでいる。</li> <li>○つまむ、握る、こねるなどの手指を使った遊びに関心を持ち、しきりに指先を使うようになる。</li> <li>○手首を使って、スコップでバケツに砂を入れるなど、簡単な道具を使おうとする。高い所の物は踏み台を使って取る。</li> <li>○担当保育者に愛情を示すようになり、褒められると喜んだり、得意になったりする。</li> <li>○つもり、見たてなどの象徴機能が出だし、人や物とのかかわりが強まる。</li> <li>○指さし、身ぶり、片言などで思いを伝えたい欲求がしだいに高まり、二語文を話します。</li> <li>○大人の言うことがわかるようになり、<b>「待っててね」</b>で待ったり、<b>「やめようね」</b>で行動をやめたりするようになる。</li> </ul>
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活リズムが安定し、1日のほいくの流れに沿って食事を喜んで食べ、排泄や睡眠などの生活活動を保育者と<b>いっしょにする</b>。</li> <li>○歩行が完成し、安全で活動しやすい環境の中で、自分なりに活動範囲を広げる。</li> <li>○保育者に親しみ、感情を素直に出し、きげん良く過ごす。友だちにも関心を示し、交わるようになる。</li> <li>○自然物や身近な用具や玩具に興味を持ち、進んで触れたり試したりして遊ぶ。</li> <li>○保育者と<b>かかわる</b>中で、少しずつ言葉を覚え、要求や自分の気持ちを簡単な言葉で伝えようとする。</li> <li>○見立て遊びやつもり遊びを楽しむ。</li> </ul>
<p>期</p>	<p>I 期（4月～8月）</p>
<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、安心して自分の気持ちを表す。</li> <li>○保育園の食事に慣れ、食べさせてもらったり、手づかみやスプーンで食べようとしたりする。</li> <li>○オムツをぬらすときが多いが、オマルに座れるようになる。</li> <li>○保育者についてもらい安心して眠る。</li> <li>○ひとりでパンツを脱ごうとする。</li> <li>○顔をふいてもらったり、手を洗ってもらったりして気持ち良くなったことを知る。</li> <li>○屋外で好きな所を歩くようになる。</li> <li>○自然物や身近な物に対して好奇心や興味を持ち、見たり触ったりして、きげん良く遊ぶ。</li> <li>○保育者と<b>いっしょに</b>、砂遊びや水遊びを楽しむ。</li> <li>○他人の物と自分の物がわかる。</li> <li>○したいこと、してほしいことを表情や指さし、動作、一語文などで表す。</li> <li>○名前を呼ばれたら、身ぶりや声で返事をする。</li> <li>○絵本を見たり、お話を喜んで聞いたりする。</li> <li>○いろいろな音や音楽を聴いて、全身で楽しむ。</li> </ul>

## 2 歳児

<p>子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1日の生活のだいたいの流れがわかるようになり、食事、排せつの習慣や衣服の着脱、簡単な身の回りの始末など、自分で出来ることが増えてくる。</li> <li>○自由に歩けるようになり、走る、跳ぶ、階段の昇り降りをするなど、基礎的な体力が身につけてくる。</li> <li>○目と指先の使い方が協応するようになり、はし、スプーン、ハサミ、折り紙、粘土などを使おうとする意欲が出てくる。</li> <li>○いろいろな感情が急速に育ち、恐れ、怒り、しつとなど、情緒の動きが激しく、性格もはっきりして、甘える、すねる、はにかむ、人をより好みするなどの姿が見られる。</li> <li>○自我が芽生え、自他の区別もできて、固執や反抗などで大人を困らせたり、自己主張が強くなるため、しばしば友達とのぶつかり合いが起こったりするようになる。</li> <li>○互いに友達に関心を示し始め、同じ遊びをするようになり、少人数でのごっこ遊びや手遊びなどを喜び、共感し合うようになる。</li> <li>○身近な物や事柄に関心を持ち、「なぜ?」「どうして?」「どうやっているの?」など質問が盛んになり、各称や用途、特徴などを知ろうとする。</li> <li>○意志や感情を言葉で伝えたり、動作で表現したりするようになり、身近な出来事についても言葉で伝えるようになる。</li> <li>○色、物の大小、多少、形の違いなどがわかるようになり、比較したり、同じであることに気づいたりする。</li> <li>○想像力の芽生えとともに、絵本やお話や紙芝居などを好むようになり、登場人物に同化して動作をまねたり、言葉を繰り返したり、保育者や友達と共にごっこ遊びを楽しんだりする姿が見られる。</li> <li>○簡単な歌をうたったり、リズムに乗って体を動かしたり、動物の動きをまねたり、楽器を使つてのリズム遊びを喜んでしたりするようになる。</li> <li>○自然物や描画素材、構成素材を使って、何かを作ったり、つぶしたり、塗りたくったりしての感覚遊び、造形遊びを楽しんでするようになる。</li> </ul>
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○担当の保育者などに見守られ、簡単な身の回りの始末を自分でできるようにする。</li> <li>○いろいろな食べ物や料理を味わい、友達といっしょに食事を楽しむ。</li> <li>○遊具や運動用具を使い、保育者や友達とのいろいろな運動遊びを通して、身のこなしを少しずつ身につける。</li> <li>○友達とかかわりができ、いっしょに行動したり、同じ遊びを好んでしたり、つもり遊びをしたりする。</li> <li>○生活の中で身の回りの物の名前や簡単な数、形、色などがわかり、言葉を使って伝えたり、言葉のやりとりを楽しんだりする。</li> <li>○好きな歌をうたったり、いろいろな音の違いを楽しんだり、好きな遊びに乗って体を動かしたりする。</li> <li>○自然物やいろいろな素材を使うことに興味を持ち、できた物に意味づけをするなどして、物を作る楽しみを知る。</li> </ul>
<p>期</p>	<p>I 期（4月～8月）</p>
<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい環境に慣れ、保育者や友達の名前を知ってさまざまな遊びを楽しむ。</li> <li>○食事やおやつは、時々、介助を必要とするが、イスに座ってひとりで食べる。</li> <li>○保育者に見守られ、トイレでの排泄に慣れる。</li> <li>○新しい場所での午睡に慣れ、十分に眠る。</li> <li>○パンツやズボンをひとりではく。</li> <li>○保育者が言葉をかけることによって、体の汚れや衣服の汚れに気づき、きれいになったことを知る。</li> <li>○好きな固定遊具や運動遊具の使い方を知り、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>○自分の持ち物の置き場所やロッカーを知り、持ち物の始末をする。</li> <li>○玩具や生活用具の名称、使い方に興味を持ち、言葉で表したり、用途を知ったりする。</li> <li>○名前を呼ばれると返事をする。</li> <li>○あいさつやしたいこと、してほしいことを言葉で伝える。</li> <li>○好きな歌を聴いたり、知っている歌をうたったりする。</li> <li>○砂・水・粘土やそのほかの自然物を使って遊ぶ。</li> </ul>

### 3 歳児

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活の流れにおおよその見通しを持ち、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを育てる。</li> <li>○いろいろなものに興味関心をもち、友達と触れ合いながら楽しく遊びに取り組む。</li> </ul>	
子どもの姿と育てたい側面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい生活で緊張や不安を抱き、泣く子、保護者と離れにくい子、不安な表情の子などがある。保育者に温かく受け入れられると安心して徐々に活動を広げられるようになる。</li> <li>○園生活の流れがわかり、園生活のリズムにしだいに慣れていき、自分から動き始めて遊んだり、身の回りのことを自分で少しずつできるようにしたい。</li> <li>○初めはひとりで遊ぶことが多いが、しだいにそばにいる友達と同じ動きをしたり、友達の遊びに関心を持ったりする。他児といっしょに遊ぶ楽しさを保育者が仲立ちとなって知らせていく。</li> </ul>	
期	I 期	
月	4	5
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい環境に親しみ、好きな遊びを見つけ安心して過ごせるようにする。</li> <li>○保育者や友だちと触れ合いながら、いろいろな活動を楽しむ。</li> </ul>	
指導内容の視点	心と体の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>○園における食事・排泄・手洗い・うがい・着脱・所持品の始末などの基本的な生活のしかたを知り、保育者に手伝ってもらいながらも自分でしようとする。</li> </ul>
	人とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○初めての給食を友達や保育者と楽しく食べられるようになる。</li> <li>○室内や戸外で安心して遊具を使って遊ぶ。</li> <li>○自分のクラスがわかり、担任や友達を覚え、親しみを持つ。</li> </ul>
	環境とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気持ちよくあいさつを交わしたり、名前を呼ばれたら返事をしたりする。</li> <li>○自分のものをしまっておく場所がわかり、簡単な身の回りの始末を保育者に手伝ってもらいながらも自分でしようとする。</li> </ul>
	言葉の育ち	<ul style="list-style-type: none"> <li>○したいこと、してほしいことを保育者に動作や言葉で伝えようとする。</li> <li>○みんなでいっしょに保育者の話や絵本などを聞いたり、見たりすることを楽しむ。</li> </ul>
	表現する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○飼育物や草花を見たり触れたりする。</li> <li>○知っている歌や手遊びをみんなといっしょに楽しむ。</li> <li>○土・砂・粘土などの感触を味わい、楽しんで遊ぶ。</li> <li>○積木・ブロック・ままごとなどに興味を持ち、触れて楽しむ。</li> <li>○誕生会や避難訓練などの行事に3歳児なりの取り組み方で参加する。</li> </ul>
環境構成の要点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○靴箱・ロッカーなどにその子のマークを付け、食事・排泄・持ち物の整理などは繰り返し安心して覚えられるようにする。</li> <li>○戸外の遊具や砂場を安全に整備し、保育者が見守りながら自由に使えるようにする。</li> <li>○室内の遊び場所は家庭的な雰囲気をつくり、安心して好きな遊びができるように配慮する。</li> </ul>	
保育者のかかわり・援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ひとりひとりを温かく受け入れ、どの子も安心感を持てるように心がけて小さなサインも見逃さないように配慮する。</li> <li>☆好きな遊びを見つけられるようにいっしょに遊んだり、興味を持てるような誘いかけをしたりする。</li> <li>☆新しい環境の中で活動範囲が広がってくるので、安全に過ごせるように配慮する。</li> </ul>	
家庭や地域とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもを初めて集団生活に入れる保護者の思いや不安な気持ちを受け止め、子育ての大切さや喜びなどを共感し、信頼関係を築いていく。</li> <li>○保護者に安心してもらえるよう、登降園時に家庭での様子を聞いてみたり、個人面談では園での様子を具体的に伝えたり、健康状態を聞き把握してかかわりを多く持ち、連絡を密にしていく。</li> </ul>	

## 4 歳児

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健的で安全な環境の中で、一人ひとりの欲求を十分に満たし、集団生活が快適にできるようにする。</li> <li>○感動する体験をとおして表現意欲を育てる。</li> </ul>	
子どもの姿と育てたい側面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい生活に楽しみを感じたり、不安を抱いたり、緊張したりする子どもがいるので、しだいに保育者に親しみをもち、安心感や信頼感が持てるようにしていきたい。</li> <li>○ひとりで遊ぶことが多く、同じ場所にも友達とのかかわりがあまり見られない子どももいる。ひとりひとりが安心できる居場所を見つけ、自分がやりたいことを見つけて遊びだせるようにしていきたい。</li> <li>○園生活の1日のおおその流れがわかり、自分でできることは自分でしようとする意欲を育てたい。</li> </ul>	
期	I 期	
月	4	5
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい環境、保育者に慣れ、生活の仕方を知り安心して過ごす。</li> <li>○保育者や友だちに親しみをもちながら、安定した中で好きな遊びを楽しむ。</li> </ul>	
指導内容の視点	心と体の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食事・排泄・着脱などの基本的な生活習慣のしかたを知り、自分でしようとする。</li> <li>○保育者といっしょに体を動かして遊ぶことを楽しむ。○園の遊具や用具に親しみ、安全な遊び方や扱い方を知る。</li> </ul>
	人とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通のきまりや安全な歩行や避難のしかたを知り、気をつけて行動する。</li> <li>○園での1日の流れや生活のしかたを知る。</li> <li>○持ち物の準備や始末をできるだけ自分でしようとする。</li> <li>○保育者に親しみをもち、かかわって遊ぶ。</li> </ul>
	環境とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達といっしょに食べることを楽しむ。</li> <li>○友達と同じことをしたり、ふれあったりして楽しむ。</li> <li>○戸外で身近な自然にふれ、心地良さを味わう。</li> <li>○身近な遊具や用具などの扱い方を知り、それを使って遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>
	言葉の育ち	<ul style="list-style-type: none"> <li>○簡単なあいさつをしようとする。</li> <li>○友達といっしょに保育者の話を親しみをもって聞く。</li> <li>○してほしいことや困ったことなどを保育者にいろいろな方法で伝えようとする。</li> </ul>
	表現する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クラスの友達といっしょに絵本や紙芝居を見たり、聞いたりして楽しむ。</li> <li>○歌を歌ったり、手遊びをしたりして楽しむ。</li> <li>○自由に描いたり、作ったりすることを楽しむ。</li> <li>○生活の中でいろいろな音・形・手触りなどがあることを感じて楽しむ。</li> </ul>
環境構成の要点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○園は安心できて、楽しいところであると感ぜられるよう、家庭での遊びと関連のある材料や遊具を準備すると共に個人スペースの場を確保する。</li> <li>○進級児には、今まで親しんできた遊具などを用意し、集団生活の経験の違いに配慮する。</li> <li>○好きなことが見つかったら、少人数でじっくり取り組めるような場を作って安心して遊べるようにする。</li> </ul>	
保育者のかかわり・援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆保育者はひとりひとりの子どもを温かく受け止め、ふれあう中で安心感を与え、園生活の楽しさや生活のしかたがわかるように丁寧にかかわる。</li> <li>☆ひとりひとりが安心して自分を表せるようにありのままの姿を受け止め、信頼関係を築いていく。</li> <li>☆新入園児と進級児の遊び方や生活のしかたの違いに配慮し、ひとりひとりが戸惑わないようにする。</li> </ul>	
家庭や地域とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちの緊張と不安を十分に受け止めると共に、安心して登園できるように保護者から家庭での様子を聞き、理解に努めるようにする。</li> <li>○園便りや連絡帳・個人面談などを通して子どもの様子を細やかに伝え、園と家庭が互いに情報交換しながら子どもの成長を支えることができるように関係をつくる。</li> </ul>	

## 5 歳児

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分でできる事の範囲を広げながら、生活に必要な習慣や態度を身につける。</li> <li>○友だちとの関わりを十分に楽しみ、意欲的に遊びや生活に取り組むとともに、主体的に行動し充実感を味わう。</li> </ul>	
子どもの姿と育てたい側面	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年長児になったことの喜びや期待が見られ、年中児クラスからのつながりのある友達といっしょに遊ぼうとする。中には緊張感や不安感を持つ子どももいるので、ひとりひとりの心に添った援助をしながら年長児としての自覚を育てていきたい。</li> <li>○友達といろいろな遊びや運動を楽しんでいる。友達とのつながりを深めていきたい。</li> <li>○年下の子ども世話をしようにする姿を大切にして年下の子どもへのかかわりや、自分が頼られる喜びを味わわせたい。</li> <li>○身近な自然や動植物に親しみ、世話をすることの楽しさを味わわせたい。</li> <li>○戸外で活動することを好み、運動量も多くなる。進んで体を動かし、健康的な体づくりにつなげていきたい。</li> </ul>	
期	I 期	
月	4	5
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人ひとりの欲求を満たし、安心して快適な生活ができるようにする。</li> <li>○年上の子としての自覚を持ち、生活に必要なきまりを守りながら園生活を楽しむ。</li> </ul>	
指導内容の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>心と体の健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>○十分に体を動かして遊び、進んで食事をするを楽しむ。</li> </ul> </li> <li>人のかかわり <ul style="list-style-type: none"> <li>○園生活でのきまりを確認し、進んで守る。</li> <li>○新しい場や年長児としての生活のしかたや習慣を身につける。</li> <li>○安全に気をつけて、遊具や道具を正しく使う。</li> <li>○友達と過ごす楽しさを味わう。○友達と楽しく生活する中で、きまりの大切さに気づく。</li> </ul> </li> <li>環境のかかわり <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活の中で必要なことに気づいて自分でしようとする。</li> <li>○年下の子ども世話をし、親しみを持つ。</li> </ul> </li> <li>言葉の育ち <ul style="list-style-type: none"> <li>○人の役に立ったことを認められ、そのうれしさを味わう。</li> </ul> </li> <li>表現する力 <ul style="list-style-type: none"> <li>○年長児になったうれしさを十分に味わう。</li> <li>○身近な自然に接し、美しさや季節の変化に興味を持つ。</li> <li>○身近な動植物に親しみ、触れたり世話をしたりする。</li> <li>○自然物を利用して遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○保育者や友達の話を注意して聞き、内容を理解する。</li> <li>○自分の気持ちを相手にわかるように言葉で伝えようとする。</li> <li>○いろいろな素材の性質を生かして、自分のイメージに合わせて作ろうとする。</li> <li>○感じたことを自由に描く、作るなどして表現を楽しむ。</li> <li>○友達といっしょに歌ったり、身体表現をしたりすることを楽しむ。</li> <li>○お話の展開に興味を持って聞き、保育者や友達と心を通わせる。</li> </ul> </li> </ul>	
環境構成の要点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちと共に生活の場をつくっていくことを大切にし、その過程を通して年長組になった実感が持てるようにしていく。</li> <li>○のびのびと安定した気持ちで生活ができるように活動の流れに沿って時間や場を構成し、ゆとりが持てるようにする。</li> <li>○園全体の保育者が気持ちを合わせて見守りながら、年少・年中児や年長児との気持ちの良い関係が持てるような雰囲気大切にしていく。</li> </ul>	
保育者のかかわり・援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆年長組になった喜びと不安に揺れ動く気持ちをとらえて、ひとりひとりに丁寧に応じて援助する。</li> <li>☆年長組になり張り切って何かに挑戦したいと思っている気持ちや、役に立ちたい気持ちを認めて、言葉や態度、具体的な活動を通して支える。</li> <li>☆安心・安全、安定に支えられた園生活を基盤に、ひとりひとりの子どものケアをしていくと共に、年長児として自分で考え、判断して行動できるよう、ひとりひとりと丁寧にかかわっていく。</li> </ul>	
家庭や地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年長児として張り切って生活している姿を知らせ、親子で期待を膨らませていけるようにする。</li> <li>○家庭の様子を聞いたり、園での生活の姿を伝えたりしながら、保護者との信頼関係を築いて、保護者同士のつながりをはぐくんでいく。</li> <li>○保護者に子どもが自分でやろうとしている気持ちを支えて成長の節となるように認めることの大切さを提案していく</li> </ul>	